



QRコードを読み取ってぜひ、友だち登録を!

2023年
9月10日(日)

第82回定期大会を開催

9月10日(日)、第82回定期大会を本部組合会館を中心としたリモート形式にて開催しました。本大会では第62期後半期の総括として、報告承認事項「第62期後半期経過活動報告」、「第62期後半期決算報告」を行い、引き続き審議事項「第63期前半期運動方針(案)」、「第63期前半期予算(案)」、「労働協約の改定(案)」、「組合規約の改定(案)」について審議を行い、全ての事項が可決・決定されました。当日は組織内議員のいそぎ哲史参議院議員にも来賓としてお越しいただきご挨拶いただきました。

委員長挨拶

はじめに

- 日曜日のお休みのところ、本定期大会にご参加いただきありがとうございます。
- 「日野自動車労働組合 第82回定期大会」の開催にあたり、執行部を代表してご挨拶申し上げます。



労働組合に求められる役割と定期大会

- 第63期に取り組むべきポイントについて話をさせていただき、私からの挨拶に代えさせていただきます。
- 現在、日野自動車は認証不正問題からの企業再生に加え、三菱ふそうとの経営統合に向けた動きも発表となるなど、まさに激動の最中におります。そういった状況に於いて、私たち労働組合に求められているのは、何よりも組合員が安心して働き続けることの出来る環境の構築です。それには、安定した雇用と、労働条件の維持・向上を継続する事が求められており、新たに始まる63期も、それらを優先して進めてまいります。
- その上で、62期より活動を強化してまいりました「話す」活動についても継続して取り組みたいと考えます。まず、新たな枠組みでスタートした職場総会では、「日野自動車の今」を確実に組合員全員が共有するために職場委員長・職場委員の皆さんの協力を得て「伝える」については大きな進化を果たすことが出

来ましたが、まだまだ双方向の「話す」については課題があると受け止めております。また職場懇談会についても職場によってその開催と内容について温度差が生じてきているのが実情であり、全員参加での議論の場には至っておりません。

- あらためまして、私は、これから起こる変化を組合員一人ひとりが当事者としてその変革の一翼を担う環境を構築したいと考えております。そのためには労働組合の執行部はもちろんですが、職場委員長・職場委員の皆さんにも職場の代表として変革の中心となる役割をお願いする他、そのために必要な経験・知識の積み重ねを進めてまいりたいと考えております。
- そういった新たな取り組みも含めた運動方針・予算を決定するべく、この定期大会で皆さんからのご賛同をいただき、意思決定をしまいたいと思いますので、本日は積極的なご参画をよろしくお願い致します。

最後に

- 63期において力を入れて取り組みたい内容をお話ししてまいりましたが、すべての活動にはコミュニケーションが欠かせません。労働組合だからこそ、一人ひとりと向き合い、話し、解決する。その姿勢を貫いてこそ、みんなのための労働組合として、その存在感を発揮できます。引き続きの積極的なご参画をお願いして、私からの定期大会の挨拶とさせていただきます。
- 日野自動車労働組合1万人の組合員とご家族の真の幸せを目指し全員参加で、第63期の活動にチャレンジしていきましょう!

定期大会 議題・審議結果

報告承認事項

1. 第62期 後半期 経過活動報告
2. 第62期 後半期 決算報告
3. 第62期 後半期 会計監査報告



日野支部1区 羽村支部6区
根岸職場委員長 伊東職場委員

審議事項

- | | | |
|-------|------------------|----|
| 第1号議案 | 第63期 前半期運動方針 (案) | 可決 |
| 第2号議案 | 第63期 前半期 予算 (案) | 可決 |
| 第3号議案 | 労働協約の改定 (案) | 可決 |
| 第4号議案 | 組合規約の改定 (案) | 可決 |

来賓の方々



前田了二様
本田技研労働組合
中央執行委員長



会田和博様
日野労連会長



いそぎ哲史様
参議院議員



中島よしき様
日野市議会議員

各会場の様子

